



母子手帳アプリ『母子モ』が京都府井手町で提供を開始！ ～アプリを通じて、地域全体で子育てを見守り応援するまちへ～

母子モ株式会社が運営する母子手帳アプリ『母子モ』が京都府綴喜郡井手町にて導入され、『いでっこアプリ』として1月15日(木)より提供を開始します。

井手町では、「地域のぬくもりで子どもが未来に輝くまち 井手町」を基本理念とし、地域社会全体で子どもと家庭を育むための環境整備を進めています。

今回、紙の母子健康手帳のデータをデジタルデータとして記録でき、810以上の自治体で導入されている『母子モ』が採用され、こども家庭庁が目指す、令和8年度からの電子版母子健康手帳の原則化^{※1}に先駆けて運用を開始します。

『母子モ』は、予防接種のスケジュールや健診結果の管理、地域の情報配信などをスマートフォンやタブレット端末、PCにて簡単にサポートするアプリです。データはクラウド上に保存されているため、災害などによる母子健康手帳紛失時のバックアップになるほか、他市区町村への転居時や機種変更時の継続利用にも対応しており、安心して使い続けることができます。

◆子どもと保護者の双方に寄り添う独自施策が充実する京都府井手町にて『母子モ』の提供を開始！

井手町では、次代を担う子どもの誕生を祝い、子育て世帯を応援することを目的として、出産応援給付金（対象児童1人につき10万円）を支給しています。また、0歳から18歳までの医療費自己負担無料化をはじめとして、町立保育園・小中学校の給食費完全無償化など、出産前から子育て期にかけて小さな町ならではの切れ目のない支援を行っています。

さらに、幼児期に絵本に親しむことが「豊かな心」を育み、言語能力の発達にもつながると考え、1歳から3歳を対象に毎年絵本を贈呈しているほか、「どんなおもちゃを選ぶべきか分からず」「色々なおもちゃを買いたいが収納場所に困る」といった保護者の悩みに寄り添うため、おもちゃを貸し出す「おもちゃ図書館」を子育て支援センターで開催するなど、家庭での子育てを支える取り組みも充実しています。

今回、町の取り組みを子育て世帯にもっと便利に活用してもらうために、子育て情報発信の新たなツールとして、『母子モ』が採用されました。

◆地域密着型の子育てアプリで妊娠・出産・育児をしっかりサポート！

井手町に採用された『いでっこアプリ』は、スマートフォン・タブレット端末・PCに対応したサービスで、妊娠婦と子どもの健康データの記録・管理や予防接種のスケジュール管理、出産・育児に関するアドバイスの提供、離れた地域に住む祖父母など家族との共有機能や、町が配信する地域の情報をお知らせするなど、育児や仕事に忙しい母親や父親を助けてくれる便利な機能が充実しています。

育児日記として使用できる「できたよ記念日」は、こども家庭庁の母子健康手帳様式例などを元に作成し、母子健康手帳の「保護者の記録」を含む発達段階や子育てにかかる記念日を写真やメッセージと共に記録できるだけでなく、子どもの成長・発達の目安としての役割も備えています。

また、感染症などの影響により社会的に環境変化が起こった際にも、アプリを通じて自治体からの注意情報や保健師からのアドバイスといった大切な情報をテキストや動画で必要な人に即時に届けることができるなど、非常ににおいても安心して出産・子育てができる環境づくりをサポートします。

＜京都府井手町 西島 寛道町長からのコメント＞



井手町では、「子育てるなら井手町で」をキーワードに、子育てる人や子ども一人ひとりに寄り添った支援に取り組んでいます。

この度導入いたします『いでっこアプリ』は、スマートフォンで妊娠期から子育て期に関する情報の入手や乳幼児健診・予防接種のスケジュール管理、日々の子育て記録など情報管理が一括してできる母子手帳アプリです。本アプリの導入を契機に、今後とも必要なときに必要な支援をしっかり届け、こども達の笑顔あふれる地域づくりを進めてまいります。



<『いでっこアプリ』の主な機能>

【自治体から提供される各種制度・サービスの案内】

- 子ども医療費助成制度・児童手当など、妊娠・育児時期にあった各種補助制度の情報や手続き方法の案内
- 自治体が配信する各種お知らせ

【記録・管理】

- 妊娠中の体調・体重記録(グラフ化)
- 胎児や子どもの成長記録(グラフ化)
- 身長体重曲線による肥満・やせの程度の確認(グラフ化)
- 予防接種：標準接種日の自動表示、接種予定・実績管理、受け忘れ防止アラート
- 健診情報：妊娠や子どもの健康診断データを記録

【情報提供・アドバイス】

- 出産・育児に関する基礎情報
- 妊娠週数や子どもの月齢に合わせた知識やアドバイス
- 沐浴や離乳食の作り方などの動画
- 周辺施設の案内(病院、幼稚園・保育園、公園、子育て施設など)

【育児日記：できたよ記念日】

- 子どもの成長を、写真と一緒に記録
- 記念日には日付と言葉が入った“初めての記念日テンプレート”で写真をアップ(初めての…胎動／キック／寝がえり／おすわり／ハイハイ／ひとり立ち／ひとり歩きなど約150項目の記録が可能)

【データ共有】

- 子どもの成長記録や健康データを、家族のスマートフォンなどでも閲覧でき、SNSにも投稿可能

当社は、2030年までに、妊娠から子育て期の手続きについて、必要な人に情報を届け、保護者、自治体、医療機関の手間を無くすことをビジョンとして掲げています。子育て関連事業のデジタル化を支援するサービス『子育てDX®』^{※2}では、厚生労働省の乳幼児の定期予防接種予診票のデジタル化に向けた地域実証^{※3}を行い社会実装するなど、さまざまな子育て関連事業のDXを推進することで、保護者の“不安や負担”を軽減し、“安心で簡便”な子育て社会を地域と共に創ることを目指します。



Mission

ICTの活用により”不安や負担”を軽減し”安心で簡便”な子育て社会を地域と共に創する



Vision.1

情報格差がなく
妊娠～子育て期に係る
手続きの手間をなくす



Vision.2

データを活用した状況把握により
適時・適切な支援への
橋渡しを実現する



サービス名	いでっこアプリ
月額料金(税込)	無料
アクセス方法	<ul style="list-style-type: none">・アプリ:App Store、Google Play で『母子モ』を検索 (対応 OS:Android 8.0 以上、iOS 15.0 以上)・Webブラウザ:https://www.mchh.jp にアクセス <p>※対象自治体にお住まいの方以外でもご利用いただけますが、 お住まいの自治体の情報などは公式HPの情報をご確認ください。</p> <p>※ご利用いただける機能は、お住まいの市区町村により一部内容が 異なります。</p>

※1:こども家庭庁ホームページ「こども政策 DX 推進チーム(第 2 回)、配布資料 2-1:こども政策 DX の推進に向けた取組方針 2024
概要」

※2:『子育て DX®』サービスの詳細はこちらから <https://www.mchh.jp/boshimo-kosodatedx>

※3:詳細はこちらから <https://ptimes.jp/main/html/rd/p/000000018.000099909.html>

※『子育て DX』は母子モ株式会社の登録商標です。

※Google Play、Android は、Google LLC.の商標または登録商標です。

※App Store は、Apple Inc.のサービスマークです。

※iOS は、Apple Inc.の OS 名称です。iOS は、米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報部 母子モ広報担当
TEL:03-5333-6755 FAX:03-3320-0189
E-mail:mtipr@mti.co.jp URL:<https://www.mti.co.jp/>

一般のお客様からのお問い合わせ先

母子モお問い合わせ窓口
(株式会社エムティーアイ コンタクトセンター)
E-mail:boshi_info@cc.mti.co.jp